

国会闘争速報

2006年11月16日 第23号

発行：全国労組交流センター

東京都台東区元浅草 2-4-10 五宝堂・伊藤ビル5F

TEL 03-3845-7461 FAX 03-3845-7463

kokkaitousou@yahoo.co.jp にアドレスを送ってください。連日、「国会闘争速報」をメールします。

1千人で強行採決を弾劾

闘えば勝てる！ 廃案まで徹底的にやり抜こう

「たった今、教基法特別委で与党が採決を強行した！」

「ウォー、ふざけるな！」。議

員面会所から飛び出てきた千葉

高教組のWさんが報告すると、

15分、うなり声わきあがり、それが怒号に変わった。ハンス

ト者を先頭に衆院議員面会所

に押し寄せ、抗議のシュプレヒ

コールを繰り返した(写真上)。

に衝撃が走った。15日午後5時

に詰めかけてきた。6

時からの全国連絡会の

集会は、国会前として

は最大結集で、最終的

には千人を超えた。呼

びかけ人の小森陽一さ

んは「やらせなどの不正

腐敗が暴露されたから

審議をうち切って強

行採決した。追いつめ

られた故だ」と弾劾し

た。広島からは原爆

ドーム前で緊急の座り

込みに入ったと報告さ

れた。

「子どもや現場教職

員の悩みを聞くことな



く、採決強行した暴挙

を断じて許せない」(北教組)「く

じけてはならない。われわれに

はまだまだ展望がある」(被処

分者の会Kさん)。

集会終了間際にかけてつけた

被処分者の会のFさんは「こん

なに腹が立ったのははじめてで

す」と、息を切らして文字どお

り渾身のシュプレヒコール。千

この日は正午過ぎにはすでに500人が国会前を埋める状態だった。北教組は50名が緊急上京した。ほかにも仙台や関西など各地から結集していた。7名のハンスト団は全体を牽引して渾身のアピールを発し続けた。「今日で私はハンスト13日目。ここで死んでも構わない決意で闘う」(元教員Sさん)。傍聴中の被処分者Hさんが報告に抜け出してきた。「与党だけで審議している。やらせの解明もない。とんでもない状態」と怒った。各地で闘ってきた多くの人が「採決させてたまるか」と発言した。

採決が取り返しのつかない愚挙であったことを思い知らせてやらねばならない。教基法改悪阻止へ徹底的にやりぬこう。

国会前の行動予定

- リレーハンスト&国会前座り込み
16～17日 9時～18時
- 全国連絡会の国会前座り込み
16日～17日 9時～17時
- ヒューマン・チェーン
16日 17時～
- 国会前集会(主催・全国連絡会)
16日 18時～19時
21日(火) 18時～19時

※いずれも衆議院第2議員会館前付近

●北教組 特別委員
会の自民筆頭理事、
町村のいる北海道か
ら来ました。町村
は、委員会ですつと

眼り続けていたのに、「100時間の
審議をした」と言つて強行採決を行つ
た。子どもたちの悲痛な訴え、現場教
職員の悩みを聞くことなく強行した暴
挙を、断じて許せない。いじめの原因
である差別・選別の教育を進めてきた
政府・自民党が、教育基本法改悪を強
行採決した。しかし私たちはあきらめ
てはいません。北教組も50人が来てい
ます。明日から3日間、断固として闘
いぬきます。

●千葉高教組Tさん 11・12集会には
120人が参加しました。学校は差
別を教えるところではなく、仲間とと
もに一緒に学び、育ち、仲間を信頼し
ていく心を育てていくところのはずで
す。今この国は、差別と戦争と人を殺
すことが平気な国になっている。末期
症状です。子どもたちを自殺に追い込
む国でいいのか。私たち教職員が教育
基本法の改悪を絶対阻止しようと、職
場で呼びかけています。絶対にとめる
ことはできる。

●「日の丸・君が代」被処分者の会・
Kさん 不当な強行採決に抗議して、
今国会前にいることに誇りを持つと
う。私たちの闘いが、これまで何度にもわ

教育再生会議が7項目の指針

審議への影響恐れ、公表せず

官邸主導の「教育改革」のため安倍
首相が設置した教育再生会議が、7項
目の指針を決定しました。しかし、公
表すれば教育労働者の怒りをかい、教
基法改悪の国会審議に影響を与えると
いうので「非公表」としています。

7項目の筆頭は「教育ガバナンスの
確立」です。これは「コーポレート・
ガバナンス（企業統治）」という企業
経営の論理と手法を教育の場に全面導

入するものです。公教育を解体して、
むきだしに競争原理、差別・選別、二
極化構造の中に学校をたたき込むもの
です。

また「指導力不足教員への厳格な対
応」とともに「良い教師への激励」を
掲げています。戦争教育推進の校長が
出す職務命令に全教員が無条件で従う
体制をつくるため、徹底したムチとア
メで臨もうということなのです。

たつて政府・与党の採決予定を打ち砕
いてきた。強行採決は、彼らが追いつ
められている証拠です。11月19日、沖



20人の有志が広島県教組の報に強行採決の原爆ドーム前で緊急に座り込んだ

教基法改悪の次には、教員免許更新
制導入で日教組を解体した上に、9条
改憲へ進もうというのが安倍政権の描
くプランです。これは、20年前に当時
の中曽根首相が、国鉄分割・民営化で
国労と総評を解体した上に「戦争ので
きる国」をつくと宣言したのと同じ
やり方です。

しかし、動労千葉はストライキで
闘って組合の団結を守り、中曽根の改
憲攻撃を粉砕しました。同様に今、闘
わない日教組本部をのりこえて、現場
組合員の手で日教組を下から再生して
闘うならば、安倍の全攻撃を粉砕でき
ます。今週衆院通過を絶対に阻もう！

縄県知事選で教基法改悪反対を掲げた
候補者を当選させ、政府・与党に痛打
をあげよう。その勢いで改悪法案を
廃案に追い込もう。職場では毎日、苦
しい仕事が続いているが、教基法が改
悪されれば、もつと苦しくなっていく。
私たちがここでとめなくて、誰がとめ
るのか。粉砕するまで、ともに闘おう。

●全国連絡会呼びかけ人・三宅晶子さ
ん 強行採決は、安倍内閣のファシズ
ムへの第一歩です。ドイツの首相が昨
年、アウシュビッツの生き残りの方々
を前に行った演説を、きょうのゼミで
読みました。「自由と人間の尊厳と正
義が国家権力によって踏みじられた
時に何が起こったかを、われわれが忘
れてしまうならば、自由と人間の尊厳
と正義はもはや存在しないのだ」。安
倍首相はこのことを忘れていくわけ
はない。覚えているからこそ、国会
で権力を握って、自由、人間の尊厳、
正義を踏みじろうとしている。闘い
は第2ステージに入った。もつともつ
と大きな力で改悪をとめよう。

●動労千葉・関執行委員 私たちは11
月5日、「労働者の団結で安倍改憲政
権を倒そう」と掲げた労働者集会を
4900人の参加で成功させ、100
名で訪韓しました。被処分者を先頭
に教育労働者も多く参加してくれまし
た。動労千葉は教育基本法改悪阻止、
憲法改悪阻止へ断固闘いぬきます。